

教育長エッセイ



教育長  
みやざき いずみ  
宮崎 泉

和歌山県教育委員会では、令和元年10月に『第6期きのくに教育審議会』にこれからの県立高等学校の在り方について諮問いたしました。その後令和2年8月に答申が出され、高等学校の再編整備の必要性を指摘されました。

なるほど、将来15年間で生徒数の減りようは凄まじいものがあり、放置しておくことはできない状況にあると痛感させられました。

過去も何度か高等学校の再編整備を行ってききましたが、事の性質上、抜き差しならない状況になってからでないと手が出せないのが実態でした。

今回は答申を受け取ってから、その説明会を実施したところ、大きく取り上げていただき、様々なご意見を頂戴いたしました。

そもそも審議会からいただいた提言を議論の出発点としております。これまでいただいた全てのご意見を踏まえて、令和3年12月に県教育委員会が考える原則と指針を作成して、パブリックコメントを募集いたしました。

その肝は、まず必要最小限の合意事項を前提に

しつつ、今ある学校をどうするかという発想にとどまらず、新しい教育や学校を作っていくという視点に立って、地域の子供たちにとってどのような要望にも応えられる高等学校であれ、ということです。一例を挙げれば、進学したい生徒は進学を、就職したい生徒は就職をしっかりとめざせるような、充実した教育課程を備えた高等学校でなくてはなりません。

各高等学校は、期待されている役割や使命とともに、どのような生徒を求め育てるかということも地域に明確に示し、学校独自の教育活動に取り組みます。そしてその結果として、高校生活を通して

生徒が自身の可能性や展望を見出し、前向きに能力を高めようとする意欲を持ち、これからの社会を担うことのできる人材が育っていくことが期待されます。

今後の教育委員会の仕事として、そういった期待に応えられるよう学校が地域に開かれているか、また、教員がそれに見合うだけの資質を備えているか、これらの課題に応じていかなければならないのはいうまでもないことです。

「これからの  
県立高等学校」

TOPICS 串本古座高等学校で **宇宙教育** が始まります！



本県では、串本町でのロケット打ち上げをきっかけとして、宇宙教育を推進していきます。県及び町が連携し、スペースワン株式会社などの協力を得て、地元の串本古座高等学校への令和6年度の宇宙探究コース新設に向けた取組をスタートします。宇宙について学びたい生徒を県内外から呼び込み、宇宙教育を通じて科学への興味・関心や学ぶ意欲を高め、未来を切り拓く人材の育成を目指します。

●問い合わせ先 県教育庁県立学校教育課 教育課程班 ☎073-441-3681

TOPICS 和歌山県教育委員会から **補充講師登録** のお知らせ

和歌山県では、講師登録者を募集しています。学校で勤務してみたい方はぜひご登録ください。

- 募集区分 常勤講師、非常勤講師
- 応募資格 それぞれに必要な資格・免許を有する方
- 応募書類配布 和歌山県教育委員会教職員課のWEBサイト
- 問い合わせ先 小中学校希望：紀北(有田地方以北)→義務教育課  
紀南(日高地方以南)→紀南教育事務所  
県立高校・特別支援学校希望(全県)→教職員課

【申し込みは上記各所まで応募書類を郵送もしくは持参のこと】

